研究に関する情報公開文書（オプトアウト）

岩木健康増進プロジェクトの健診に参加された皆様へ

東京大学では、弘前大学が実施している岩木健康増進プロジェクトにおいて既に収集された健診データを利用し、以下の研究を実施しています。

本研究では、研究のために新たな検査や調査を行うことはなく、既存の情報のみを利用します。本研究へのご自身の情報の利用を希望されない場合には、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

1．研究課題名

国内健診データ（岩木コホート）を用いた認知症・生活習慣病と臨床データとの関連解析
倫理審査番号：11394-(4)

2．研究の目的及び意義

我が国では、高齢化に伴い、認知症や糖尿病、高血圧などの生活習慣病を有する方が増加しており、これらの疾患の予防や早期発見が重要な課題となっています。

認知症や生活習慣病の発症には、身体的な特徴、生活習慣、食事、社会環境、腸内細菌など、さまざまな要因が関係していると考えられています。

本研究では、岩木健康増進プロジェクトにおいて収集された健診データを用いて、認知症や生活習慣病に関連する要因を明らかにするとともに、腸内細菌や口腔内細菌と健康状態との関連について検討します。また、これらのデータを解析するための新たな統計解析手法の開発を行います。

これらの研究を通じて、認知症や生活習慣病の早期発見及び予防方法の確立につながる知見を得ることを目的としています。

3．研究の対象となる方

2005年4月19日から2026年6月6日までに、弘前大学が実施する岩木健康増進プロジェクトの健診に参加された方を対象とします。対象となる健診参加者数は延べ21,511名です。

4．研究期間

研究実施許可日から2032年6月30日まで

なお、本研究に関する研究計画の変更については、東京大学大学院医学系研究科・医学部倫理委員会の承認を受け、2026年11月25日付で研究機関の長から実施許可を得ています。

5．研究に利用する情報

岩木健康増進プロジェクトにおいて既に収集された以下の情報を利用します。

・基本属性に関する情報
・血液検査、血圧、血糖値、HbA1c、コレステロール等の検査情報
・身体計測、体組成、呼吸機能及び運動能力に関する情報
・認知機能検査に関する情報
・腸内細菌及び口腔内細菌に関する情報
・歯科健診に関する情報
・食事、生活習慣、生活の質（QOL）等に関するアンケート情報
・その他、研究目的に関連する健診情報

本研究では、人体から取得された試料そのものや、ヒトゲノムに関するデータは利用しません。

6．研究の方法及び情報の提供

本研究は、弘前大学から提供を受けた既存の健診データを二次利用し、東京大学において統計解析を行う後ろ向き観察研究です。

利用する情報は、弘前大学において氏名等の個人を直接特定できる情報が除かれた上で、電子データとして東京大学に提供されます。

東京大学では、提供された情報を用いて、統計解析手法や機械学習手法等により、認知症及び生活習慣病に関連する要因や、腸内細菌及び口腔内細菌と健康状態との関連を検討します。

本研究のために、研究対象となる方に新たな検査や調査への参加をお願いすることはありません。また、東京大学から他の研究機関への研究データの提供は予定していません。

7．研究実施体制及び情報を利用する者の範囲

研究実施機関：東京大学
研究責任者及び情報の管理責任者：東京大学大学院医学系研究科 生物統計学／疫学・予防保健学 教授 松山 裕
研究分担者：東京大学大学院情報学環 准教授 上村 鋼平
情報提供元：弘前大学大学院医学研究科 岩木健康増進プロジェクト

東京大学における情報の利用は、本研究の研究責任者及び研究分担者に限られます。

8．個人情報の保護及び情報の管理

東京大学では、氏名や住所等の個人を直接特定できる情報を含まないデータの提供を受けます。

提供された情報は、研究責任者の管理の下、適切な安全管理措置を講じて保管し、本研究の目的の範囲内で利用します。

研究に利用した情報は、原則として主たる研究結果の公表後5年間保管し、その後、適切な方法で廃棄します。

研究成果は学術論文や学会等で公表する予定ですが、研究対象となる方個人が特定されることはありません。また、本研究による個人ごとの解析結果の通知は行いません。

9．研究対象となる方の負担及び利益

本研究は既存の健診データのみを利用するため、新たな身体的負担や経済的負担が生じることはありません。

本研究への参加による直接的な利益はありませんが、研究成果は、将来の認知症や生活習慣病の予防及び健康増進に役立つ可能性があります。

10．研究資金及び利益相反

本研究は、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）が実施するCOIプログラムの分担研究費を研究資金として実施しています。
本研究に関して開示すべき利益相反関係はありません。

11．研究への情報の利用を希望されない場合

研究対象となる方ご本人又はその代理人は、本研究への情報の利用を拒否することができます。

ご自身の情報が本研究に利用されることを希望されない場合は、下記のお問い合わせ先までお申し出ください。弘前大学と連携し、該当する情報を確認した上で、可能な範囲で本研究における利用を停止します。

情報の利用を拒否された場合でも、今後の健診への参加やその他のサービス等において、不利益を受けることはありません。

ただし、既に研究結果が公表されている場合や、解析済みのデータから該当する方の情報を特定することができない場合等には、情報を取り除くことができない場合があります。

12．お問い合わせ先

本研究に関するご質問、研究計画書等の閲覧のご希望、又は研究への情報の利用を希望されない場合には、以下の連絡先までお問い合わせください。

なお、研究計画書等については、他の研究対象者の個人情報及び研究の独創性の確保に支障がない範囲で閲覧することができます。

研究に関するお問い合わせ窓口：東京大学大学院情報学環 准教授 上村 鋼平
E-mail：kohei.uemura@iii.u-tokyo.ac.jp
研究責任者：東京大学大学院医学系研究科 生物統計学／疫学・予防保健学 教授 松山 裕